# 学生挑戦コンテスト2025

## やってみたいを社会体験へとつなげる

I次審査を通過した学生のやってみたいアイデアやプランをプレゼンテーションする最終審査会を開催いたします。

発表を聞きたい方、応援して頂ける方は、ぜひ会場へお越しください。

日時

11月29日(土)10:00~15:30

※受付は、9:40から

定員

100名

※参加無料

対象

どなたでも参加可能

※予約なし/途中参加/退室可能

会場

和歌山大学 北3号館BIOI

※表彰式・交流会は北4号館 | 階

スケジュール



進行状況によって時間が前後する場合がございます。ランチタイム時に、審査員は最終審査を行います。

表彰式 交流会 北4号館

学生へのご意見などは 交流会にてお願いします。



※障害を有する参加希望の方で、特別な配慮を必要とする方は、11月21日までに下記問い合わせ先までご相談ください。

お問い合わせ

和歌山大学 研究・社会連携課 起業支援係 (アントレプレナーシップデザインセンター担当) 〒640-8510 和歌山市栄谷930 ☎ 073-457-7553 ☑ wadai\_challecon@ml.wakayama-u.ac.jp

#### 学生挑戦コンテストの開催にあたって

和歌山大学経済学部同窓会である柑芦会に、和歌山高等商業学校(和歌山大学経済学部の前身) 4期生の故香村常雄氏・冨子氏ご夫妻のご遺志・ご遺産として約 | 億 4 千万円をご寄附いただきまし た。そのご遺志を後世まで引き継ぐことを願って、和歌山大学経済学部同窓会 柑芦会において「香村 常雄基金」が設立されました。その基金をもとに、平成 22(2010)年から和歌山大学の学生を対象 に、勉学意識と社会的貢献意識の向上および就職支援を目的とした「香村賞ビジネスプランコンテス ト」を開催してきました。

令和 5 (2023) 年 4 月、全学組織として起業家精神を養う「アントレプレナーシップデザインセンター (以下「EDC」という)」が設置されました。このセンターでは、法人設立を伴う事業化支援に特化させ ず、「新しい課題に挑み続け、常に自己成長を目指す人材」の育成を目指すとともに、多様な価値を認 め、社会において「自分らしく生きること(=ウェルビーイング(Well-being)」の実現を教育の目的と しています。

このことから、これまであった「香村賞ビジネスプラン」コンテストを発展させ、これまでの要素も踏まえ つつ、学生が主体的・実践的に挑戦する機会を創出し、その挑戦の実現を和歌山大学や同窓生、企業 等が応援することで、実社会での成功体験へとつなげるべく、新たに「和歌山大学学生挑戦コンテス ト」を開催することとなりました。

今後、このコンテストが学生や教職員、同窓生をはじめとした関わる皆さんのアントレプレナーシップ の醸成に貢献することを期待しています。

国立大学 法人和歌山大学 アントレプレナーシップデザインセンター

#### 募集内容について

自分の身の回りにある「困ったこと、不満なこと、不便なこと」を解消するアイデアや、生活している地 元や所属している組織などに「あったらいいな」と思えるようなモノやサービス、地域や社会の未来を明 るくするかもしれない自由な発想のアイデアを募集します。

これまで学んだことや体験したことをアイデアやプランにして、第三者からの客観的な評価を得る良い チャンスと捉え応募ください。自分一人だけでなくチームとしての応募も可能です。過去にボツにしたア イデアもブラッシュアップしてはいかがですか。

受賞したアイデアやプランについては、大学や関係機関が、提案した学生とともに実現に向けて、様々 なフレームワークを活用して検討し、「問題解決」の手法を実践的に学習することを目指します。

### 表彰及び副賞について



最優秀賞

(同窓会賞)

活動 ┃ 0万円 (1件)

🧼 アイデア賞 (同窓会賞)

活動支援金

ジビジネスプラン賞(香村賞) 5万円(各1件)

夢あるイノベーション賞(香村賞)



株式会社ラック 株式会社紀陽銀行 カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 副賞:独自の副賞と、アイデアやプランの実現に向けた伴走支援

※各賞および企業賞は、応募内容および最終審査会のプレゼンテーションの内容によっては、特別に賞を出す場合や「該当者なし」と評 価される等、受賞の件数が増減する場合があります。また、各賞は予告なく変更される場合があります。

主催:国立大学法人和歌山大学 協賛:和歌山大学同窓会 和歌山大学経済学部柑芦会